

2022年度 幼稚園教諭免許状取得のための特例講座【シラバス】

本学開講科目名：幼児指導（特例）	単位数：1単位
担当者名：木川 智美	
講義日程：8月22日（月）1～5時限、8月23日（火）1～3時限	
講義内容： 8月22日（月） 第1回： 「幼稚園教育要領」に基づく幼児指導 第2回： 子どもの発達や学びの理解 第3回： 幼児指導のための保育者の基本的姿勢 第4回： 幼児理解の方法を学ぶ 第5回： クラス集団の理解と指導、幼児のつまずきの理解 8月23日（火） 第6回： 保育者の自己理解と園内研修 第7回： 幼児指導のための保護者との連携 第8回： 幼児指導のための教育心理学、まとめ	
成績評価方法：授業内課題、授業への取り組み状況	
テキスト：使用しない。適宜、資料配付。	

本学開講科目名：カリキュラム論（特例）

単位数：1単位

担当者名：岡田 恵

講義日程：8月23日（火）4～6時限、8月24日（水）1～5時限

講義内容：

8月23日（火）

第1回：イントロダクションと教育課程の意義：教育課程・カリキュラム・教育内容について

第2回：子ども理解に基づく教育課程・指導計画・指導案：幼児主体の教育課程の作成と目標設定

第3回：長期、短期指導計画の作成と展開：幼児の遊びを展開する手立てとして

8月24日（水）

第4回：カリキュラム実践①：幼稚園教育カリキュラムの計画・立案

第5回：カリキュラム実践②：プレゼンテーションと振り返り

第6回：年間指導計画における行事①：年間の生活の節目としての行事

第7回：年間指導計画における行事②：幼児の志向性

第8回：カリキュラム論についてのまとめ

成績評価方法：2回分のレポート（30%×2）と最終講義日に課す試験（40%）により評価

テキスト：使用しない。プリントを適宜配付

本学開講科目名：教育制度（特例） 単位数：2単位

担当者名：善本 裕子、山口 真美

講義日程：8月25日（木）、8月26日（金）、8月29日（月） （1～5時限×3日間）

講義内容：

8月25日（木）

- 第1回 この講義の目的と視点：「教育」と「社会」のとらえ方（善本）
- 第2回 「社会化」と教育 ①教育の社会的機能としての「社会化」（善本）
- 第3回 「社会化」と教育 ②家族と地域社会の変容とその課題（善本）
- 第4回 「コミュニケーション」と教育①「教育コミュニケーション」とその変容（善本）
- 第5回 「コミュニケーション」と教育②かかれたカリキュラム（善本）

8月26日（金）

- 第6回 公教育制度 その成立と展開（善本）
- 第7回 教員の職務と組織（山口）
- 第8回 学校と地域社会の連携・協働の取り組み（山口）
- 第9回 「学校安全」 ①今日の諸状況と学校安全の必要性（山口）
- 第10回 「学校安全」 ②学校安全への取組－安全管理と安全教育（山口）

8月29日（月）

- 第11回 格差・階層と教育 ①日本社会の格差状況と教育（善本）
- 第12回 格差・階層と教育 ②教育格差が生み出すもの（善本）
- 第13回 教育政策の展開と課題 ③開かれた教育への取り組み（善本）
- 第14回 教育政策の展開と課題 ④教育の質的転換の取り組み（善本）
- 第15回 まとめ（善本）

成績評価方法：レポート、授業への取り組み状況

テキスト：資料を適宜配付

参考書：『幼稚園教育要領解説』（文部科学省）、フレーベル館、平成30年3月。
『幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説』（内閣府・文部科学省・厚生労働省）、フレーベル館、平成30年3月。

本学開講科目名：教職概論（特例） 単位数：2単位

担当者名：加納 章

講義日程：8月30日（火）、8月31日（水）、9月1日（木）（1～5時限×3日間）

講義内容：

8月30日（火）

- 第1回 イン트로ダクション：幼児教育への誘い
- 第2回 教育制度における幼児教育の位置づけ
- 第3回 幼稚園教諭の身分と職務
- 第4回 幼稚園教諭の資質向上と研修
- 第5回 幼稚園及び幼稚園教諭の現状と課題

8月31日（水）

- 第6回 子どもの育ちを理解する視点
- 第7回 子どもの遊びと幼児理解①：3歳児
- 第8回 子どもの遊びと幼児理解②：4歳児
- 第9回 子どもの遊びと幼児理解③：5歳児
- 第10回 子どもの育ちを可視化する試み

9月1日（木）

- 第11回 幼児教育の理論（基盤）と実践（応用）
- 第12回 幼児教育の教材研究
- 第13回 幼児教育の環境構成
- 第14回 幼児教育の評価
- 第15回 幼児教育における教職とは（まとめ）

成績評価方法：一日ごとに課すレポート（20%×3回）及び最終講義日に課す試験（40%）
により評価

テキスト：使用しない。プリントを適宜配付

本学開講科目名：保育内容の指導法（特例） 単位数：2単位

担当者名：小池 美知子、増本 達也、岡部 祐子

講義日程：9月2日（金）、9月5日（月）、9月6日（火）（1～5時限×3日間）

講義内容：

「環境を通して行われる」幼稚園教育の基本的な考え方を具体的な事例をもとに学ぶ。

具体的には環境としての保育内容を概略し、その後可能なかぎり保育所保育と関連づけながら個々の事例を検討する。

9月2日（金）（増本）【造形表現の指導法】

※材料費を9/2の授業内で、1,000円程度徴収します。

- 第1回 子どもの育ちと環境を通して行われる造形教育
- 第2回 造形教育の方法と技術(基礎的知識技能の体験と修得①)
- 第3回 五感を働かせる必要性和保育者の役割
- 第4回 造形教育の方法と技術(基礎的知識技能の体験と修得②)
- 第5回 子どもの表現を援助する保育者の芸術的感覚

9月5日（月）（小池）【音楽表現の指導法】

- 第6回 原初的な音楽表現の理解①
- 第7回 子どもの表現を支える保育者の役割
- 第8回 原初的な音楽表現の理解②
- 第9回 表現する楽しさと音楽表現の関連
- 第10回 音楽教育の方法と技術(基礎的知識技能と幼児の音楽的表現活動の可能性の検討)

9月6日（火）（岡部）【人間関係の指導法】

- 第11回 関係発達論的観点からみた乳幼児期の関わりの重要性
- 第12回 人間関係の育ちを育む方法と技術①（ふれあい遊びを通して）
- 第13回 個と集団の育ちを支える保育者の援助
- 第14回 人間関係の育ちを育む方法と技術②（実践映像の分析と検討）
- 第15回 保育の質を高める保育者の関わり

成績評価方法：授業への取り組み、授業内課題、レポート

テキスト：幼稚園教育要領解説（平成30年3月）文部科学省（松山東雲女子大学生協にて購入可 264円（税込）